

水稲用初・中期一発処理除草剤

# ブルゼータ<sup>®</sup>

## フロアブル

向かう所、敵無し。

プロピリスルフロン  
ベンゾピシクロン  
**2成分**

◆ 2成分の一発剤 ◆ 難防除雑草に優れた効果 ◆ 3剤型勢揃い



ノビエ



ホタルイ



クログワイ



オモダカ



コウキヤガラ



シズイ

# ブルゼータ<sup>®</sup>フロアブル



◆2成分の一発剤 プロピリスルフロン+ベンゾピシクロンにより優れた除草効果

◆難防除雑草に優れた効果 多年生雑草・SU抵抗性雑草に有効

◆3剤型勢揃い 使用者のニーズに合わせてご使用いただけます

## ●適用と使用方法

2020年10月現在の登録内容

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草 及び 多年生広葉雑草 エゾノサヤヌカグサ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植後5日～ ノビエ3葉期 ただし、 移植後30日まで	500mℓ /10a	1回	原液湛水散布 又は 水口施用
	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ アオミドロ・藻類による 表層はく離	稲1.5葉期～ ノビエ3葉期 ただし、 収穫75日前まで			原液湛水散布

## ●主要雑草に対する使用適期

ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ	3葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生前から再生始期まで
エゾノサヤヌカグサ	2葉期まで
シズイ	草丈3cmまで
オモダカ クログワイ コウキヤガラ	発生始期まで
アオミドロ・藻類 による表層はく離	発生前まで

■プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数：2回以内

■ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数：3回以内

## ●上手な使い方 [散布量/10a当り500mℓ(1本)]

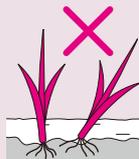
### 均平化作業・植付けはていねいに!

田面が凹凸していると薬剤が均一に広がらず、効果不良・薬害の原因になります。



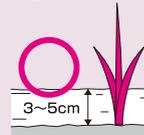
### 移植深度は適正に!

極端な浅植では根が露出し薬害原因となります。根が土壌中に隠れるよう、適正な移植深度に田植機を設定してください。



### 散布時の注意!

散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3～5cm)で散布してください。また、極端な浅水や深水での使用はさけてください。



### 散布後の注意!

散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は、落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。



## 使用上の注意事項 (抜粋)

- 使用前に容器を軽く振ってください。
- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に使用するようしてください。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3～5cm)で、まきむらが生じないように均一に散布してください。また、極端な浅水や深水での使用はさけてください。
- 散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。
- 水口施用の場合は入水時に本剤を水口に施用し、流入水と共に水田全面に拡散させてください。処理後田面水が通常の湛水状態(水深3～5cm)に達したときに必ず水を止め田面水があふれ出ないように注意してください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化および植付作業はていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 直播水稲で使用する場合、稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので注意してください。

- 以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
  - ①砂質土壌の水田および漏水の大きな水田(減水深が2cm/日以上)
  - ②軟弱な苗を移植した水田 ③極端な浅植えの水田
- 著しい多雨条件では除草効果が低下する場合がありますので使用はさしひかえてください。
- 移植前に生育したミズガヤツリには効果が劣るので、物理的防除方法などを用いて移植前に防除してから使用してください。
- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のもめまでは十分な効果を示さない場合がありますので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 本剤を使用した水田の田面水は他作物の灌水に用いないでください。
- その殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合に、十分注意してください。
- いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましい。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

02R10J20B106:ZS

2020年10月作成 (全新企画社)

大地のめぐみ、まっすぐ人へ  
SCC GROUP

住友化学

〒104-8260 東京都中央区新川2丁目27番1号

お客様相談室 ☎ 0570-058-669

農業支援サイト 農力 https://www.i-nouryoku.com

